

# 平成29年度 事務事業の外部評価



■ **日時**

平成29年10月15日（日）午前9時30分～正午

■ **会場**

日進市役所本庁舎 4階 第2・3会議室

**日進市**

# 目次

傍聴される皆さまへ	……	1
事務事業の外部評価の概要	……	2
事務事業型 シート	証明書等発行事業	…… 7
テーマ型 シート	有料広告事業の拡大	…… 21

## 傍聴される皆さまへ

- 1 傍聴はお静かにお願いします。会場の出入りは自由となっておりますが、審議の妨げにならないようにお願いします。
- 2 限られた時間内で円滑に進行させるため、係員の誘導・指示があった場合は従ってください。
- 3 傍聴者からのご意見やご質問は、受け付けられません。
- 4 内容に対する賛成・反対の表明、拍手はしないでください。
- 5 携帯電話は、マナーモードにするか、電源をお切りください。
- 6 会場での録画・録音及び撮影については、ご遠慮ください。
- 7 手荷物・貴重品などの管理は、各自でお願いします。
- 8 会場内でのお食事は、ご遠慮ください。
- 9 その他、審議の妨げになる行為はしないでください。

※以上の事項に違反された場合は、退場していただくことがあります。

### ※アンケートのご協力について

今後の取組の参考とさせていただくため、アンケート用紙にご意見・ご感想をご記入いただき、お帰りの際に受付の回収箱へ投函してください。

以上、ご協力をお願いします。

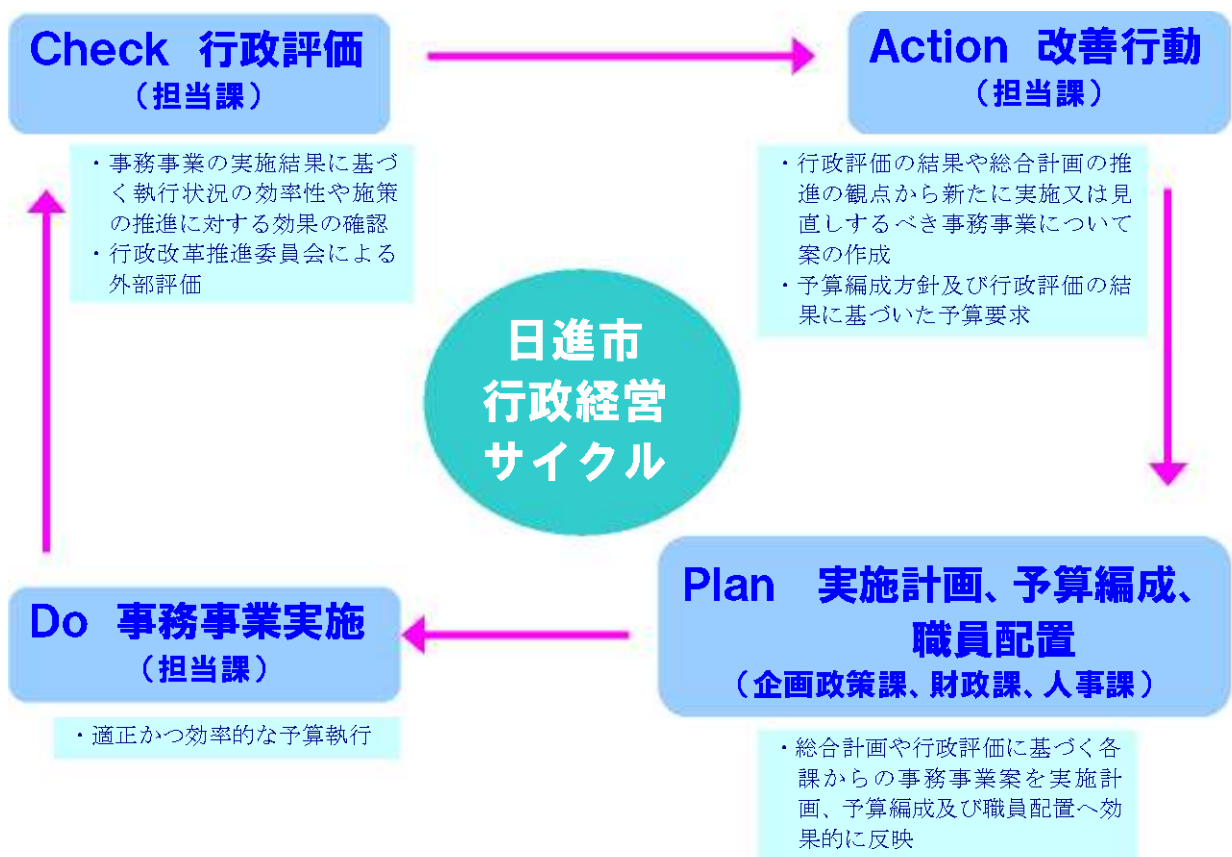
# 事務事業の外部評価の概要

## 1 趣旨

本市では、日進市自治基本条例第25条において、「市民参加のもとに行政評価を実施し、その結果を市政の運営に反映」させることを規定しています。

そこで、市民に対する説明責任の実現、事務事業の見直し、業務改善、職員の意識改革を主な目的として事務事業の評価（内部評価）を行い、その結果を公表し、市民ニーズへの対応や業務の効率化を進めています。

さらに、外部からの視点を事務事業の評価に取り入れ、第三者的な視点により、評価の透明性や客観性を向上させ、総合計画における実施計画や予算との連動性を高めるため、日進市行政改革推進委員会による事務事業の外部評価を実施しています。なお、平成27年度の外部評価から事務事業の枠にとらわれないテーマ型評価も行っています。



## 2 評価体制等

### ■評価体制

評価員（日進市行政改革推進委員会委員）による評価

役割	氏名	備考
評価員兼コーディネーター	吉田 雅彦	学識経験者
評価員	齊藤 由里恵	学識経験者
〃	内藤 正勝	公共的団体代表等
〃	志水 佳三	公共的団体代表等
〃	中條 元男	経営者代表
〃	恒川 孝司	経営者代表
〃	三村 剛	勤労者代表
〃	酒井 信	公募市民
〃	上田 信子	公募市民

### ■説明者

原則として事務事業・テーマの所管課長（その他説明補助担当者等）

### ■傍聴

50名（先着順）

## 3 タイムスケジュール

時間	事務事業等	所管課
9:30～9:40	あいさつ・事務局説明	
9:40～10:40	証明書等発行事業（事務事業型）	市民課
10:40～10:50	休憩	
10:50～12:00	有料広告事業の拡大（テーマ型）	企画政策課

※ 進行状況により前後する場合があります。

## 4 評価の流れ

事務事業評価（1事務事業）、テーマ型評価（1テーマ）を実施



15分程度(事務事業) 20分程度(テーマ)	40分程度(事務事業) 45分程度(テーマ)	5分程度 (事務事業・テーマ)
資料に基づき、所管課から概要（目的、内容、成果、課題など）の説明	評価員から所管課に対して、目的の是非、達成手段の妥当性、効果、有効性などについての質疑と意見	意見をまとめ、総括

## 5 事務事業・テーマの選定方法

各部に外部評価対象の事務事業・テーマの照会を行い、**選定の視点**を踏まえ、**行政評価と予算の連動性を高める**ために企画政策課及び財政課の合同で、平成29年度事務事業の外部評価の候補を選定しました。

### ◆選定の視点

- ①他の活動内容や成果内容と重複している可能性があるもの
- ②民間や国・県でも同様に行っている可能性があるもの
- ③他自治体と比較してサービスが過大となっているもの
- ④外部（第三者）の視点から意見を受けべきと考えるもの

### 【事務事業評価】

事務事業選定の基準に該当する事務事業の中から、外部評価を行うことが有効と考えられるものについて、各部とのヒアリングを実施して「1事務事業」を候補としました。

#### ●事務事業選定の基準（（1）～（3）の条件を原則すべて満たすもの）

- （1） 予算規模が 500 万円以上の事務事業
- （2） 開始から 3 年以上経過し、平成 29 年度以降も継続して実施する事務事業
- （3） 過去 3 か年に外部評価を実施していない事務事業

### 【テーマ型評価】

事務事業の単位に捉われないテーマとして、外部評価を行うことが有効と考えられるものについて、各部とのヒアリングを実施して「1テーマ」を候補としました。



日進市行政改革推進本部会議で事務事業評価「1事務事業」及びテーマ型評価「1テーマ」を平成29年度事務事業の外部評価の実施事務事業・テーマと決定しました。

## 6 評価結果の活用について

外部評価の結果が市の最終判断となるものではありませんが、議論の内容、いただいたご意見やご感想を踏まえて、所管課において内容検討を行い、実施計画や予算等へ反映することで、事務事業の改善を進めます。

なお、「外部評価の内容」、「アンケートの結果」、「評価を受けての市の対応」については、順次、公表していきます。

(調整用ページ)



# 事務事業型シート

## 証明書等発行事業

(市民課)

# 平成29年度日進市事務事業評価シート

<b>事務事業名</b>		証明書等発行事業	<b>コード</b>	6413302
<b>担当部課・施設名</b>		市民生活部・市民課	<b>責任者</b>	牧野 かおる
			<b>連絡先</b>	0561-73-1289
<b>総合計画体系</b>	<b>基本目標</b>	06	市民自治力と行政経営力の向上	
	<b>節</b>	04	行政経営	
	<b>基本施策</b>	01	行政運営	
	<b>単位・個別</b>	33	満足度の高い行政サービスの推進 窓口サービスの充実	
<b>事務事業の目的と内容</b>				
証明書等を交付するため、交付申請書の受付、発行、審査及び手数料の徴収を、迅速かつ正確に行う。				
<b>前年度に取り組んだこと</b>				
マイナンバーカードの交付等の問合せが多くなる中、研修やマニュアルの活用により効率的に業務を遂行できた。				

事業費	27年度	28年度	28年度	29年度
単位:千円	前々年度決算額	前年度予算額	前年度決算額	当年度予算額
事業費	14,444	14,737	14,539	15,443
特定財源	446	375	429	450
市費投入額	13,998	14,362	14,110	14,993

主な内訳
【事業費】証明発行窓口業務委託14,043千円、消耗品費298千円、印刷製本費155千円、修繕料34千円、手数料9千円 【特定財源】臨時運行手数料429千円 【その他】24,087千円(手数料は人件費へ充当)

## アウトプット指標

指標名	証明書等発行件数(件)			
指標データ	前々年度実績	前年度目標	前年度実績	当年度目標
	97,901.00	100,000.00	98,054.00	100,000.00

## アウトカム指標

指標名	10分以内で証明発行できた割合(%)			
指標データ	前々年度実績	前年度目標	前年度実績	当年度目標
	99.69	100.00	99.74	100.00

式 (証明書等発行件数－証明書等発行時に10分以上かかった件数) / 証明書等発行件数 × 100

## 指標の狙い

年々証明書等発行が増加している中で、特に繁忙期は証明発行に要する時間がかかるため、過去の経験と実績により苦情とならない待ち時間で発行できるようにする指標とした。

## 評価

評価結果	評価の理由
<b>B</b> 現状のまま継続	証明書等発行と庁舎内案内を兼ねる総合案内窓口において、年々証明書等発行件数及び庁舎内案内件数が上昇してきている中で、繁忙期においても長時間お待ちいただくことが少なくなるように業務を行っている。

## 成果・課題

研修やマニュアルの活用により、従事者のスキルアップを図っている。しかし、繁忙期等は来庁者の増加に加えてマイナンバー関係を始めたことによる問合せも多く、窓口が混雑するため、受付人数を増加して対応したり、証明発行申請書の記入の方法をフロアマネージャーが案内するなど、待ち時間が短縮できるように業務を行っているが、今後も従事者のさらなるスキルアップや人員体制強化とともに、視覚的に分かりやすい案内板の設置をする等様々な取組や工夫が必要と考える。

## 当年度中に実施する具体的な改善内容

証明書等発行については、マイナンバーカードにおける事務処理の課内での情報共有や勉強会を行い発行時間の短縮等一定の効果を得ることができているが、市民の満足度を高めるためにも迅速かつ正確な交付ができるようにスキルアップの研修等を継続していく。

## 証明書等発行事業



担当部課：市民生活部市民課

平成29年10月15日

### はじめに（なぜ、この事業を選択したか）



市民課は市役所の顔であるという意識を常に持ち、これまでも、正確な事務処理、好感の持てる対応に努めてまいりました。しかし、本市においては人口は増加傾向にあり、来庁者が年々増加しています。

そのため・・・

今後、証明書等発行事業のさらなる改善を図るために、委員の皆さまからのご意見をいただきたいと思ひます。

# はじめに(この事業の課題は?)



## 人的課題

- (1) 来庁者が必要とする証明書等を正確に交付する必要がある。
- (2) 他課や他施設に渡る業務案内が必要とされる。
- (3) マイナンバーカードなど新規業務への対応が必要とされる。

## 物理的・環境的課題

- (1) 人口増加に伴い、来庁者が年々増加している。
- (2) 待合場所が各課共有である。
- (3) 窓口が少なく繁忙期等はロビーが混雑する。
- (4) 各課が独自の番号札を使用している。



# 目次

1 証明書等発行事業の概要	7 アウトプット指標
2 事業の内容	8 アウトカム指標
3 事業の目標	9 事業の課題
4 事業の経緯	10 今後のあり方
5 事業費	11 おわりに
6 市民課レイアウト	



# 1 証明書等発行事業の概要



## 第5次日進市総合計画における位置づけ

◆基本目標6 市民自治力と行政経営力の向上

↓  
第4節 行政経営 — 1 行政運営 【大施策】

↓  
満足度の高い行政サービスの推進 【中施策】

- ↓
- ①効率的な事務運営の推進
  - ②行政サービスの情報技術化の推進 【小施策】
  - ③窓口サービスの充実

# 2 事業の内容



## (1) 対象

住民票の写し・印鑑登録・戸籍謄(抄)本の証明書等の交付が必要な方

## (2) 内容

証明書交付申請書受付、証明書の発行、証明書の審査、証明書の交付、手数料の徴収

業務日		場所
平日	午前8時30分～午後5時15分	市役所市民課
休日	午前9時～午後5時	市役所宿直室

## 2 事業の内容＜参考＞



### ◆届出窓口業務(証明書等発行事業の対象外)

- (1) 転入・転出等住所異動処理
- (2) 印鑑登録
- (3) 戸籍届出(出生・死亡・婚姻・離婚等)
- (4) マイナンバーカード手続き

業務日		場所
平日	午前8時30分～午後5時15分	市役所市民課

※戸籍届出は閉庁時間及び閉庁日も受付

## 3 事業の目標



- (1) 証明書等交付の迅速化を図る。
- (2) 接遇の向上を図る。



市民満足度の向上



## 4 事業の経緯



年度	取組状況
平成12年度～	窓口レイアウト変更 (証明書等の交付窓口と転入等の届出窓口を分離)
平成18年度～	証明発行業務を民間事業者へ委託 休日に宿直室で住民票・印鑑証明を発行開始
平成20年度～	赤池「まちの安全ステーションひまわり」での 証明発行業務開始(平成20年10月～平成25年6月)
平成27年度～	マイナンバーカード交付開始

## 5 事業費①



◆ 証明書等発行事業費	◆ 主な内訳(平成28年度決算額)
平成29年度予算額 15,443千円	(1) 証明発行窓口業務委託 (証明書交付申請書受付、証明書の発行、 証明書の審査、フロアマネージャー、 総合案内等業務) 14,043千円
平成28年度決算額 <u>14,539千円</u>	(2) 証明書交付申請書印刷費等 496千円

## 5 事業費②



### ◆費用対効果

窓口業務委託の導入により、約16,000千円の削減ができています。

#### 【削減の理由】

委託業務では、証明書交付申請書受付、証明書の発行、証明書の審査、フロアマネージャー（※）等で約4名配置している。

正職員で配置すると、約4名で30,040千円となる。

※フロアマネージャー：フロアに立ち、市民の方への窓口の案内、申請書の記入方法の説明等を行う者

## 6 市民課レイアウト

### 【1階ホール来庁者の動線（繁忙期）】

➡（赤）： 証明書交付に来た方の動線

➡（黄）： 届出提出に来た方の動線





## 6 市民課レイアウト(市民課窓口)

届出受付窓口①~⑥番



証明書受付及び交付窓口⑧~⑩番



## 6 市民課レイアウト(証明書交付受付)

フロアマネージャー



証明書受付窓口⑩番



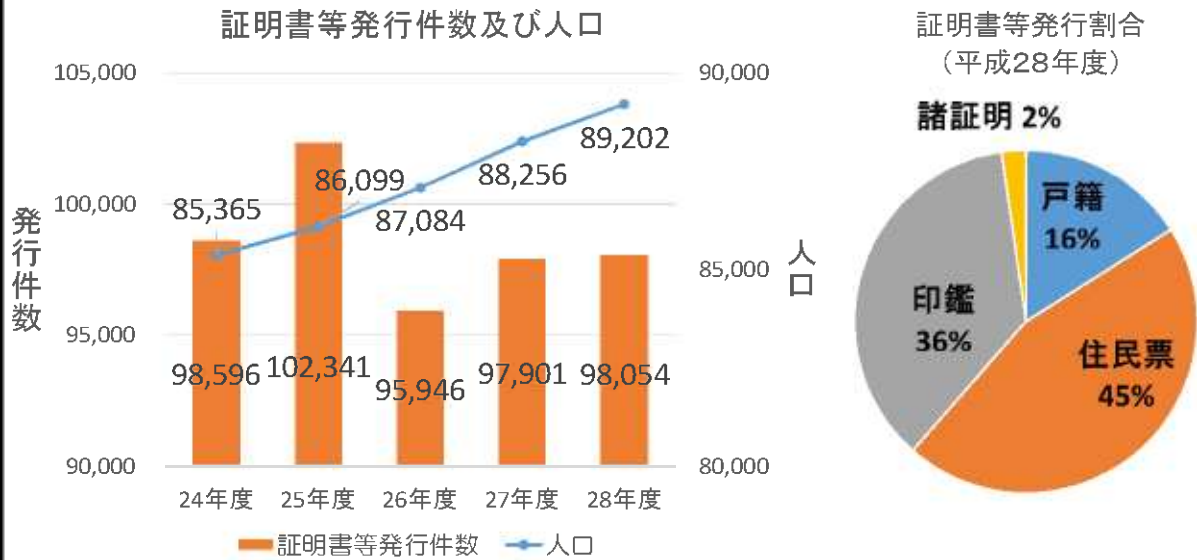
# 7 アウトプット指標



※アウトプット指標：事業の実施によって提供したモノやサービスの量

## ◆指標 証明書等発行件数

人口増加に伴う各種証明書の発行件数を把握するため指標としたもの。



# 7 アウトプット指標 (他市比較)



## ◆証明書等発行件数(平成28年度)



## 8 アウトカム指標



※アウトカム指標：対象となる市民や地域における状態の変化や出来事

### ◆指標 10分以内で証明発行できた割合

年々証明書等発行件数が増加している中で、特に繁忙期は証明発行に時間がかかるため、過去の経験と実績から苦情とならない待ち時間で発行できる時間を指標としたもの。



## 8 アウトカム指標 (参考)



### ◆証明書等発行に時間がかかる主な理由

- (1) 申請者の必要な証明書等を正確に発行する必要がある。  
(証明書等発行の速さだけを追及しない。)
- (2) 請求者の資格審査が厳密である。
- (3) 相続手続きなど請求内容が複雑で必要書類の特定が困難である。(本市に必要な戸籍がない場合も多い。)
- (4) 一度に多くの枚数を請求されることが増えている。
- (5) 他課の業務を同時に問い合わせられることが増えている。

## 9 事業の課題



### 人的課題



### 1 職員のスキルアップが必要

- (1) 来庁者が必要とする証明書等を正確に交付する必要がある。
- (2) 他課や他施設に渡る業務案内が必要とされる。
- (3) マイナンバーカードなど新規業務への対応が必要とされる。

### 物理的・環境的課題



### 2 窓口の改善が必要

- (1) 人口増加に伴い、来庁者が年々増加している。
- (2) 待合場所が各課共有である。
- (3) 窓口が少なく繁忙期等はロビーが混雑する。
- (4) 各課が独自の番号札を使用している。



## 10 今後のあり方①



### 1 職員のスキルアップについて

- (1) 毎月係内での情報共有や困難事例に対しての解決方法等を話し合い各職員のスキルアップを目指す。
- (2) 他課や他施設の情報を共有し、様々な問合せに対応できるようにする。

### 2 窓口の改善について(混雑緩和策)

- (1) 申請書記入から受付、交付に至る来庁者の動線を工夫する。
- (2) レイアウトを工夫して分かりやすい窓口にする。
- (3) 番号案内表示板の導入を検討する。

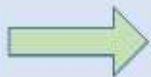
【参考】番号案内表示板導入自治体 31市/37市(愛知県内、名古屋市除く)

## 10 今後のあり方②



### 具体的な混雑緩和策

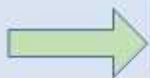
(1) 休日の証明書交付の実施をPRして、平日の来庁者の集客を分散させる。



広報、市ホームページでの周知、窓口での案内掲示を行う。

【参考】休日証明書交付自治体 26市/37市（愛知県内、名古屋市除く）

(2) 証明書交付の環境を整える。



休日・時間外窓口（宿直室）の改修について検討する。

## 10 今後のあり方③



### 具体的な混雑緩和策

(3) 証明書交付場所を増やし、来庁者の集客を分散させる。



コンビニ交付（※）の実施について調査・研究する。

※コンビニ交付：平日だけでなく夜間や休日でもマイナンバーカードを使って、

全国のコンビニエンスストア等で証明書の取得ができるサービス

【参考】証明書コンビニ交付実施自治体 16市/37市（愛知県内、名古屋市除く）

証明書のコンビニ交付の導入には、先進市の事例によると、導入費用に約2,400万円～約3,000万円、年間コストに約400万円～約700万円必要となります。1枚あたりのコストは約3万円です（30枚/月で試算）。

今後、マイナンバーカードの交付率が上がり、コンビニ交付の利用者が増加すると、1枚あたりの単価も安価になることが想定されます。

# 11 おわりに



今回、委員の皆さまからのご意見を頂き、  
証明書等発行事業の充実と市民満足度の向上に  
繋げていきたいと思っておりますので、よろしくお願  
いします。

例えば、

- ・新しいサービスの導入と費用対効果のバランス
- ・市民が満足する証明書等発行の姿

などについてご意見をいただけますと幸いです。

# テーマ型シート

## 有料広告事業の拡大

(企画政策課)

# 有料広告事業の拡大

## ～資産の有効活用について～

担当部課：企画部企画政策課

## はじめに

平成28年6月2日に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2016（骨太方針）」において、歳入改革の一環として国・地方が保有する各種資産の有効活用等により、税外収入についても安定的確保に取り組むことが明記されています。

### 市が保有する資産の有効活用策の代表例

- 1 公共施設の目的外使用・貸付
- 2 資産の売却
- 3 **有料広告事業**

今回の外部評価のテーマは**有料広告事業**です。



## 【目次】

第1 テーマの概要

第2 本市の状況と他市の状況

第3 課題

第4 今後の対応

おわりに

この流れで、  
説明していくよ！



## 第1 テーマの概要

---



# 1 テーマの概要（全体像）



## （1）有料広告事業とは

市の資産（市が管理する施設、印刷物及び備品など）を広告媒体として有効活用し、民間企業等の広告の掲載を通じて、市の新たな財源を確保し、市民サービスの向上を図るものです。

# 1 テーマの概要（全体像）



## （1）有料広告事業とは



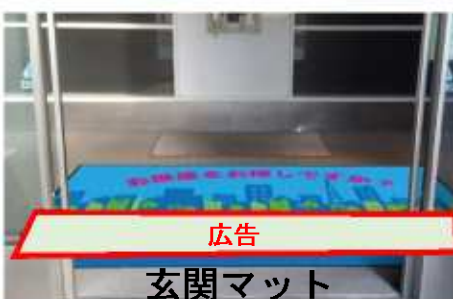
窓口案内表示機



公用車



バス停留所



玄関マット



歩道橋

※全て他市の事例です。

# 1 テーマの概要（全体像）



## （2）本市における有料広告事業の位置づけ

### ① 第5次総合計画（平成23年度～平成32年度）

多種多様な市民ニーズに対応するために、有料広告の募集、普通財産の売却等の財源確保策を積極的に導入していきます。

### ② 第2次経営改革プラン（平成28年度～平成32年度）

さらなる財源確保と市民サービスの向上のため、広告媒体の拡充を図る必要がある。

# 2 テーマの目標



## （1）対象

市が管理する施設、印刷物及び備品など

## （2）意図（対象をどのようにしていきたいか）

- ①自主財源の確保
- ②市民サービスの向上

に努めていきたい。

### 3 何故、このテーマを選んだのか



○有料広告事業を実施していくにあたり、  
どのような手法・手段をとるべきか。

○有料広告事業をどこまで推進すべきか。

(あらゆる資産にまで有料広告事業を活用してもいいですか??)

～行政改革推進委員会委員の皆様から多角的かつ  
柔軟な視点・発想による助言を頂ければ幸いです！～

## 第2 本市の状況と他市の状況





## 4 本市の取組状況

### (1) 官民連携の経緯

年度	取組状況
平成18年度～	<b>【指定管理者制度の導入】</b> ※施設運営に民間のノウハウを活用するものです。 <b>【アダプトプログラム(里親制度)の導入】</b> ※管理する道路や河川など公共の場所の「里親」になり、環境美化活動(清掃、ごみ拾いなど)に取り組んでもらおうというものです。
平成19年度～	<b>【有料広告事業の導入】</b>
平成21年度～	<b>【大学連携協定の締結】</b>
平成23年度～	<b>【公募による行政財産の貸付】</b>
平成24年度～	<b>【公募提案型協働事業の開始】</b> ※協働によるまちづくりの推進を図るため、市との協働事業の提案を募集するものです。

様々な分野で官民連携が進んでいる状況があります。



## 4 本市の取組状況

### (2) 有料広告事業の現在の取組状況

分野	広告掲載媒体	担当課
I 広告掲載による 料金収入	①市ホームページ	秘書広報課
	②広報につしん	生活安全課
	③くるりんばす	環境課
	④家庭ごみ&資源ごみの分け方・出し方	健康課
	⑤母と子のしおり	
II 広告入物品の 無償提供	①窓口封筒	企画政策課
	②案内地図	財政課
	③雑誌	図書館
【参考】 公共施設の目的外使用又は貸付	飲料水の自動販売機等	施設所管課

# 4 本市の取組状況



## (3) 効果額

### ① 広告掲載による料金収入

広報につしん  
(秘書広報課)



くるりんばす  
(生活安全課)

市ホームページ  
(秘書広報課)

家庭ごみ&資源ごみの分け方・出し方  
(環境課)

母と子のしおり  
(健康課)

3,433千円

### ① 広告掲載による料金収入

広告掲載媒体	掲載場所	広告料 (1枠あたり)	平成28年度 収入額
①市ホームページ	トップページ下段バナー	10,280円/月	1,428,920円
②広報につしん	最終ページ	123,400円/月	1,480,800円
③くるりんばす	運転席後部面	2,050円/月	298,610円
	天井ルーフ面	1,020円/月	
④家庭ごみ&資源ごみの分け方・出し方	冊子裏面	36,000円/年	180,000円
⑤母と子のしおり	冊子裏面	15,000円/年	45,000円

## 4 本市の取組状況



### (3) 効果額

#### ②広告入物品の無償提供



## 4 本市の取組状況



### (3) 効果額

#### ②広告入物品の無償提供

2,257千円

広告掲載媒体	掲載場所	納入数	平成28年度 収入額
①窓口封筒	角6封筒表面・裏面	48,000枚	288,000円
	角2封筒表面・裏面	16,000枚	256,000円
②案内地図	案内地図横面	1基	約1,000,000円 (初年度のみ)
③雑誌(図書館)	最新号カバー表面・裏面	56誌 1,021冊	712,666円

※効果額は、同種のものを市が購入した場合に想定される金額です。

## 4 本市の取組状況【参考】



### (3) 効果額

【参考】 公共施設の目的外使用又は貸付



## 4 本市の取組状況【参考】



### (3) 効果額

18,222千円

【参考】 公共施設の目的外使用又は貸付

方法	設置場所/設置物	数	平成28年度 収入額
目的外使用	建物 (ATMなど)	—	320,112円
	土地 (電柱、公衆電話BOXなど)	—	987,141円
貸付	飲料水の自動販売機	38台	15,658,428円
	その他 (各種団体の事務所使用料など)	4か所	1,256,400円





## 4 本市の取組状況

### (4) 効果額のまとめ

分野	年間効果額
①広告掲載による料金収入	3,433千円
②広告入物品の無償提供	2,257千円

**合計 5,690千円**



## 5 他市の取組状況

### (1) 他市における取組事例《1》

分野	広告掲載媒体
①広告掲載による料金収入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定ごみ袋</li> <li>・職員用庁内パソコン</li> <li>・エレベーターの壁面広告</li> <li>・公用車</li> <li>・給与明細 など</li> </ul>
②広告入物品の無償提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・番号案内表示システム</li> <li>・懸垂幕</li> <li>・バス停留所看板 など</li> </ul>
③ネーミングライツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合体育館</li> <li>・運動場</li> <li>・市民会館</li> <li>・大会名、イベント名 など</li> </ul>

## 5 他市の取組状況



### (1) 他市における取組事例《2》

■**有料広告掲載提案募集制度**（名古屋市、桑名市など）  
本市では資産の所管課が有料広告媒体を決定し、定められた仕様で広告事業者を募集し広告を掲載しています。

有料広告掲載提案募集制度では・・・

**民間企業のユニークな発想やアイデアによる提案を幅広く募集**し、市が所有する有形・無形を問わず、資産を最大限活用するものです。

## 5 他市の取組状況



### (1) 他市における取組事例《3》

#### ○提案型ネーミングライツ（名古屋市）

年間を通じて、いつでも応募者が希望する施設等に愛称を提案する制度。

#### ○公民連携広告事業提案制度（桑名市）

応募者が「これまでにない新たな取組」や「現在の広告事業に新たな要素を付加するもの」を提案する制度。



## 5 他市の取組状況

### (2) 効果額

#### ① 広告掲載による料金収入

広告掲載媒体	効果額
指定ごみ袋	500～1,000千円/年
職員用庁内パソコン	150～500千円/年
エレベーターの壁面 広告	500～2,500千円/年

※効果額は、想定される広告収入金額です。



## 5 他市の取組状況

### (2) 効果額

#### ② 広告入物品の無償提供

広告掲載媒体	効果額
番号案内表示システム	約500千円
懸垂幕	約50千円
バス停留所看板	約50千円

※効果額は、同種のを市が購入した場合に想定される金額です。  
(その他に、毎年広告料収入が見込まれます。)



## 5 他市の取組状況

### (2) 効果額

#### ③ネーミングライツ《1》

広告掲載媒体	施設詳細	効果額
総合体育館	日本ガイシスポーツプラザ (名古屋市)	129,600千円/年
	豊田合成アリーナ(稲沢市)	1,000千円/年
	株式会社TYK(多治見市)	2,000千円/年
運動場	パロマ瑞穂運動場(名古屋市)	64,800千円/年
	名古屋外国語大学・名古屋学芸 大学口論義運動公園(愛知県)	3,780千円/年



## 5 他市の取組状況

### (2) 効果額

#### ③ネーミングライツ《2》

広告掲載媒体	施設詳細	効果額
市民会館	日本特殊陶業市民会館(名古屋市)	54,000千円/年
	名古屋文理大学文化フォーラム (稲沢市)	3,000千円/年
	バロー文化ホール(多治見市)	2,000千円/年
	NTNシティホール(桑名市)	500千円/年
歩道橋	愛知県(1橋につき)	200千円/年以上
	小牧市(1橋につき)	200千円/年以上
	尾張旭市(1橋につき)	150千円/年以上

※効果額は、他市の実際の金額です。都市の規模や性質により大きく異なります。

# ネーミングライツについて



日産スタジアム（横浜国際総合競技場：横浜市）、味の素スタジアム（東京スタジアム：調布市）、日本ガイシスポーツプラザ（名古屋市総合体育館：名古屋市）などの施設名について皆さんはどう感じられますか？

これらの施設名はネーミングライツによるものですが、10年以上経過しているものばかりですので、あまり違和感はないのではないのでしょうか。

平成26年に入ってから、愛知県の口論義運動公園や尾張旭市の歩道橋ネーミングライツも始まり、最近では、名古屋市が広場のネーミングライツを募集（右の中日新聞記事を参照）しています。

公共施設の老朽化に伴う、維持、修繕への対応が大きな課題になる中、ネーミングライツ導入は、自主財源を確保する有効な手段です。行政は少しでも歳入を確保し、維持管理費を捻出しようと、ネーミングライツを取り巻く状況も変化しています。



中日新聞（平成29年7月6日朝刊）

## 第3 課題



## 6 テーマの課題



### (1) 有料広告事業に係る一般的な課題

#### ①全般

- ・大都市圏以外では応募企業が少なく、大企業は地方圏の資産への応募が少ない。
- ・企業や商品名が目立ち、資産（施設、広報など）の機能などが分かりにくくなる恐れがある。
- ・契約した企業が社会的な問題を起こすリスクがある。

#### ②ネーミングライツ

- ・短期間で施設名が変わる可能性があり混乱を招く。
- ・企業名をつけることに住民の理解、合意が得られにくい場合がある。

## 6 テーマの課題



### (2) 本市の課題

#### ①さらなる有効な広告媒体の検討

財源確保のため、効果的な有料広告媒体を、さらに確保できる手法・手段を検討する必要があります。

## 6 テーマの課題



### (2) 本市の課題

#### ②全庁的な取組の仕組みづくり

有料広告の掲載には、募集・審査など事務負担があります。

各担当課において、有料広告事業が効率的・効果的に導入できる仕組みづくりが必要です。

## 6 テーマの課題



### (2) 本市の課題

#### ③市民の理解

多くの自治体で様々な有料広告事業が行われています。しかし、効果額は自治体の規模や性質により大きく異なります。有料広告事業をどこまで推進すべきか疑問の声があるかもしれません。

## 第4 今後の対応

---



### 第4 今後の対応

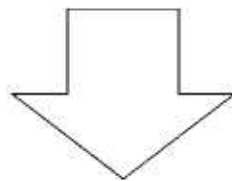
## 7 今後の取組について

---



### (1) 本市の課題①に対する取組案

#### ①さらなる有効な広告媒体の検討



#### 【市の提案】

有料広告掲載提案募集制度の創設

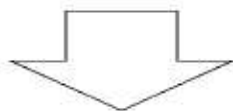


## 7 今後の取組について



### (2) 本市の課題②に対する取組案

#### ②全庁的な取組の仕組みづくり



#### 【市の提案】

- 職員の経営意識の向上を図る啓発
- 担当課へのインセンティブ（財源）の付与

## 7 今後の取組について



### (3) 本市の課題③に対する取組案

#### ③市民の理解



#### 【市の提案】

- 本市におけるニーズに合わせた手法の導入
- 本市における費用対効果の検証

## 7 今後の取組について



### 【市の考え方のまとめ】

- (1) 財源確保や市民サービスの向上のためには、今まで以上に各種資産を有効活用する有料広告事業の積極的な拡大が必要と考えます。
- (2) 推進にあたり、本来の行政サービスの効果を損ねたり、薄れさせたりするものや、市民感情から受け入れがたいと感じるものまで、やみくもにあらゆる資産に有料広告事業を導入することは問題があると考えています。
- (3) 市民ニーズや有効な広告媒体を検証し、民間の知恵や発想を最大限に活かした有料広告事業の推進が重要ではないかと考えます。

※再掲

## 3 改めて、何故、このテーマを選んだのか



○有料広告事業を実施していくに当たり、  
どのような手法・手段をとるべきか。

○有料広告事業をどこまで推進すべきか。

(あらゆる資産にまで有料広告事業を活用してもいいですか??)

～行政改革推進委員会委員の皆様から多角的かつ  
柔軟な視点・発想による助言を頂ければ幸いです！～

## 7 今後の取組について



### (4) アウトプット指標

何を	どのレベルまで	
	現状(値)	目標(値)H32
有料広告掲載媒体数	8件	16件
有料広告掲載提案 募集制度を利用した 広告掲載件数	—	3件 ※第2次経営改革プラン 達成指標

## 7 今後の取組について



### (5) アウトカム指標

何を	どのレベルまで	
	現状(値)	目標(値)H32
有料広告掲載 による効果額	5,690千円	12,000千円
有料広告掲載提案 募集制度による効果額	—	1,500千円

# おわりに



窓口番号案内表示



ゴミ袋



エレベーター壁面



公用車



歩道橋 (ネーミングライツ)

